

式辞

桜やこぶしの花に春を感じ、光溢れる季節を迎えました。

本日は 野々市市長 粟 貴章 様、

PTA代表 梅野 美穂様をはじめ、

来賓の方々のご臨席を賜り入学式をとり行うことができ
ますことに感謝申し上げます。

小学部、中学部、高等部、合わせて113名の

新入生の皆さん ご入学おめでとうございます。

小学部一年生の皆さん

まず、新しい先生や友達を覚えて、安心して楽しく
過ごすことができることをめざしましょう。

中学部一年生の皆さん

小学校6年間で身に付けた力をもとに
個性を伸ばし、様々な学習に挑戦してください。

高等部一年生の皆さん

社会に出る上で一人一人に忘じた力を
身に付ける大切な三年間となります。

そのためには、自己実現のために目標を持ち
考え行動する力を高めましょう。

また、自分や相手を大切にしながら心豊かに
生きる力を身に付けることも期待しています。

保護者・ご家族の皆様にも、お祝い申し上げます。

これまでお子様に対し、慈しみと愛情をもって
育ててこられましたことに敬意を表します。

今日から新しい学校生活が始まります。

まずは、新しい環境の中で規則正しい生活リズムを整え
毎日あたたかくお子様を応援していただきますよう

お願いいたします。

本校の校歌「そら」は、オーケストラ アンサンブル金沢で
音楽監督を務めた 井上道義さんの 作詞作曲で、

特別支援学校に名前が変わる時に 生まれた曲です。

今後は、校歌「そら」をみんなで歌う場面が増えます。

また、校外活動に出かけて人と人がふれあう活動も再開する予定です。

その際、児童生徒の安全・安心を第一に考えながらすこやかな学びを支える教育に努めてまいります。

終わりに、皆様に改めて御礼申し上げますとともに本校の教育活動への一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和五年四月十日

石川県立明和特別支援学校長

岡部 康英